

新春特集

「椿町長にインタビュー」

新春の特集として、町長インタビュー「新たな2025年の神崎町の展望と『明るいまちづくり』について、その想いを椿等町長にお話いただきましたので、ご紹介します。

なお、インタビューは、地元ふさと情報番組などを放送するケーブルテレビにより収録されたものの一部です。

はじめに、町民の皆様へ

ひとつとお願ひします

新たな2025年を迎え、皆様におかれましては希望と期待に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年中は町政全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

町民の皆様の安全で安心できる暮らしを守りながら、本年も次世代に誇れる魅力あるまちづくりを進めることで、住み続けたい町、町民が元気で明るい町を目指して努めてまいります。

最近の神崎町民にとって

「明るい話題」を教えてください

我が町、スポーツ少年団「神崎エンジェルズ」出身の高校球児（2年生）が、福島県の強豪校で投手としてレギュラーを勝ち取り、秋の東北大会決勝でも先発として出場し、優勝されたとの朗報を聞いております。今後も頑張つて頂きたい、町では神崎中学校とも相談をして、選抜高校野球大会出場が確定しましたら、彼の甲子園での活躍を期待しつつ、町民の皆様にもお知らせすべく、横断幕を町内に掲げ応援する予定であります。

また、有機栽培を取り入れた事業として、昨年3月1日には「発酵×オーガニックブレッド宣言」を行いました。これは有機栽培による高付加価値の農業経営を実践する取組を進めるものであり、手始めとして学校給食への特別栽培米の提供を令和6年10月より開始しました。今後はお米以外の食物にも取り組んでいく

予定です。

そして、「スマート農業×オーガニック」事業で自動運転農機の導入を進め、無農薬栽培の最大課題となる雑草防除に取り組んでいただいており、先進的なモデルとなることを期待しております。

新年の政策で、

イチオシ事業を教えてください

本年は、昭和30年4月19日、神崎町と米沢村が合併して以来、70周年の記念の節目を迎えることとなります。町では、この節目となる年を祝うべく各種記念事業を展開してまいります。

記念事業については、神崎町の歩みを振り返りながら、皆様に「故郷こうざき」の魅力を再認識いただき、改めて郷土への愛着や誇りを育む契機となることを期待しつつ、この1年間を通じて実施してまいります。

「合併記念式典」と祝賀行事の「お祭り大集結フェスタ」などを予定しており、もちろん、記念のグッズやオリジナル商品の作成も考えておりますので、是非ともご期待頂きたいと思います。

その他の大きな事業を幾つか紹介しますと、

① マスコットキャラなんじゃもんをデザインした

「ご当地（原付バイク）ナンバー」

② 80周年の未来へ届ける

「タイムカプセル事業」

③ 子どもも大人も興味深々の

「発酵体験と蔵元見学ツアー」

④ 昭和100年を振り返る

「懐かしき我が神崎町写真展」

⑤ 発酵学者を招いて

「発酵によるまちづくりシンポジウム」

なども予定しております。

神崎町民の皆様へ

メッセージをお願いします！

見た目は小さいが、中身はぎつしりと詰まっているのが神崎町です。

本年も、町政に関し、町民の皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

